

会 議 記 録			
会議の名称	環境市民厚生常任委員会		会議場所 第1委員会室 担当職員 小野
日 時	令和5年2月13日（月曜日）	開 議	午後 4 時 20 分
		閉 議	午後 4 時 41 分
出席委員	◎大塚 ○富谷 大西 大石 土岐 梅本 平本 西口		
理事者 出席者			
事務局	小野主任		
傍聴者	市民 0名	報道関係者 0名	議員0名

会 議 の 概 要

[事務局説明]

年長委員を臨時委員長として委員会を開催し、委員長の選出を行っていただく。年長委員の大石委員、委員長席へ。

[大石臨時委員長 委員長席へ移動]

<大石臨時委員長>

ただ今から開議する。委員長が選出されるまでの間、議事を進めさせていただきます。

1 正副委員長の互選について

<大石臨時委員長>

これより委員長の互選を行う。選挙の方法については、会議規則第126条の規定に基づき、投票又は指名推薦とする。どちらの方法で行うか意見はあるか。

<西口委員>

指名推薦で。

<大石臨時委員長>

指名推薦で行うことに異議はないか。

(異議なし)

<大石臨時委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推薦とする。それでは、私から指名したいと思うが、異議はないか。

(異議なし)

<大石臨時委員長>

異議なしと認め、大塚委員を委員長に指名する。これに異議はないか。

(異議なし)

<大石臨時委員長>

異議なしと認め、大塚委員が委員長に当選された。

[大塚委員長 委員長席交代・あいさつ]

<大塚委員長>

次に、副委員長の互選を行う。選挙の方法について、投票又は指名推薦のどちらの方法で行うか意見はあるか。

<西口委員>

指名推薦で。

<大塚委員長>

指名推薦で行うことに異議はないか。

(異議なし)

<大塚委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推薦とする。それでは、私から指名したいと思うが、異議はないか。

(異議なし)

<大塚委員長>

異議なしと認め、富谷委員を副委員長に指名する。これに異議はないか。

(異議なし)

<大塚委員長>

異議なしと認め、富谷委員が副委員長に当選された。

[富谷副委員長 副委員長席へ移動・あいさつ]

2 審議会委員等の選出について

(1) 国民健康保険南丹病院組合議会議員

(2) 亀岡市防災会議委員

[事務局説明]

(1) 国民健康保険南丹病院組合議会議員の選出については、定数が3人で、そのうち1人が議長、本委員会から2人を選出している。取扱いについて協議・決定願いたい。

(2) 亀岡市防災会議委員の選出については、先日の幹事会において、申合せのとおり委員長のあて職として確認されているので、それを踏まえて決定願いたい。

<大塚委員長>

(1) 国民健康保険南丹病院組合議会議員の選出について意見はあるか。

<梅本委員>

この組合議会の内容を理解していない1期目の議員より、議員としての経験

がある方を選出した方がよいのではないか。ただし、選出された議員から、会議の内容を共有していただく場を設定していただきたい。

<西口委員>

経験を積んでいただくという意味でも、そのような場を設定すればよいと思う。そのために集まる必要はないが、常任委員会に合わせて実施してはどうか。

<大塚委員長>

そのような取扱いとしてよいか。

—了—

<大塚委員長>

どのように議員を選出するか意見はあるか。

<平本委員>

まずは、希望者を優先してはどうか。

<西口委員>

希望者がいなければ、私が立候補する。

<大石委員>

ほかに希望者がいないのであれば、西口委員と委員長を選出してはどうか。

<大塚委員長>

(1) 国民健康保険南丹病院組合議会議員の選出については、委員長と西口委員を選出することに異議はないか。

(異議なし)

<大塚委員長>

そのように決定する。次に(2) 亀岡市防災会議委員については、申合せのとおり、委員長を選出することに異議はないか。

(異議なし)

<大塚委員長>

そのように決定する。

・ 国民健康保険南丹病院組合議会議員

大塚建彦、西口純生

・ 亀岡市防災会議委員

大塚建彦

3 その他

[事務局説明(防災会議の日程等)]

<大塚委員長>

今後、委員会運営について御協力のほどよろしく願います。これで散会とする。

散会 ～16:41